革命的ごみ処理方式…亜臨界水処理

2月8日、沼津を中心とした市民団体「ごみと暮らしと環境を学ぶ会」の〝ごみ処理と環境問題を考える市民講座が〝沼津市民文化センターで開かれた。

今回の講座で特に注目したのは「亜臨界水処理装置」だ。現在、各地でごみの分別収集が行われて、紙ごみ、プラスチックごみ、生ごみ、カン・ビン、不燃ごみ等仕分け、資源リサイクルできるごみと焼却処分するごみに分けられている。家庭ごみの35％位は生ごみ、紙類26％、草木類24％、繊維・プラスチックごみ14％、残りはカン・ビン、陶器、金属等の不燃ごみとなっている。

焼却方式は時代遅れ

現在、生ごみ、草木類、再生利用できないプラスチックごみ等は焼却処分しているのがほとんどだが、焼却すれば大量の二酸化炭素を排出し、地球温暖化への悪影響は避けられない。また焼却灰も大量に出て埋立て処分できる場所もなくなりつつある。今までごみ処理の中心は燃やして灰にするというのが殆どだった。

亜臨界水処理装置

ところが最近、生ごみやプラスチック類、紙や木くず、おおよそ有機物ならどんなものでもいっしょくたにして処理できる装置が開発されている。装置そのものはお酒の醸造等で以前から使われていたものをごみ処理に応用した。

密閉容器に水を入れ圧力20気圧、温度2百度にして、その中に生ごみやプラスチックごみ、紙オムツ、紙くず、木くず等を放り込む。内部で高温の水分子が激しく飛び回り、放り込んだ生ごみ等がバラバラに分解され、最後に堆肥状の有機物ができる。残滓物は肥料として利用でき、メタン発酵させて発電機の燃料として使えばバイオマス発電となる。二酸化炭素は出さず、ごみ量は大幅に削減でき、焼却灰も無く、電気を生み出す。

コストダウンと分別不要

細かな分別は不要。従来型の焼却方式に比べ大幅なコストダウンにつながる。まさに夢のごみ処理方式で、革命的な処理方法といえる。

既にこの装置を手掛けている企業が何社かあるが、北海道札幌、株式会社PCS北海道北見市（株）エースクリーン、栃木県益子町、共和化工（株）、東京都豊島区、日本グリーンパワー株式会社等だ。

段ボールコンポストによる生ごみ処理方法

当日は「段ボールコンポストによる家庭生ごみ処理の取り組み」が報告された。この報告は家庭で簡単に出来る生ごみコンポストを体験し、ゴミの減量と資源化がどの程度出来るかを実験したもの。

必要な材料は①段ボール、②コンポストの素25Kg、③発酵促進剤2Kg、④防虫ネット、その他、送風ファン、固定用棒2本、ビニール袋など。やり方は、段ボール箱にコンポストの素を半分、発行促進剤を半分、水500mlを入れてよくかき混ぜる。その中に野菜くずや生ごみを放り込み、その都度よくかき混ぜる。防虫網をかぶせ送風ファンで風を送る。この作業を1ヶ月間行う。その結果、投入生ごみ量19・32Kg+発酵素材6Kg+促進剤1Kg、合計26・32Kgの生ごみが、1ヶ月後、全量が6・3Kgに激減したという報告。嫌な臭いもほとんど無し、残渣は堆肥に利用できる。

〈H〉

小出正吾回想録（1）

「童話から童話へ」

この書は昭和53年（1978）、一月から一年間にわたって、週刊紙『キリスト新聞』の「立琴」という随筆禍に連載された拙稿を基に約二倍にまで筆を加えて単行本としたものである。

初め同紙から依頼では、「自叙伝を書いてほしい」ということだったが、大人物ならとにかく、名もなき雑草のごとき者が自らの伝記を叙すなどとは、身の程知らぬ烏滸のさたで、要するに恥を掻くにすぎないからごめんをこうむろうとしたのだが、重ねて、「明治以来の歴史が解ると思うので」と、たたみかけられて、そういえばたしかに、明治・大正・昭和と三代にわたって、八十路の坂を旅してきたのだから、その旅路の見聞録を綴っておくとすれば、日々に薄れゆく記憶の備忘録ともなろうかと考えて、ぽつぽつ書き始めたのであったが、「立琴」欄に掲載されると、想わぬ方々からのお便りが舞い込み、中には、遠い九州の方から「回覧にして読みまわしたところ、行方不明になった号もあるので、完結の上は一本に纏めてほしい」というご請求もあり、また「自分も少年時代に草鞋をはいて田舎道を日曜学校へ通ったものだ」などという長い追憶の記を東北の地から寄せられたこともあった。

してみれば、「恥を書く」のもまた召命であり、雑草の花にもなんらかの使命はあるのだと、今ではひそかに感謝している次第である。

そのようなわけで、この書の内容はキリスト教と私との関係を主としているはずだが、傍題に「ある児童文学者の回想録」と記したとおり童話ー童文学と私との関係もまたもう一つの柱となっているので、もし多少なりとも私の歩いてきた時代の推移が窺えるとすれば、それは、この二つの車窓から眺め得た旅路の情景であるといってよいであろう。

しかし、自伝というのには、精神的な内面の軌跡に触れることがあまりに浅いので、「回想録」と呼ぶのが適当であろうと思うのである。

私の生まれた家

ー祖父以来のクリスチャン

明治三十年正月五日正午、私は伊豆の三島に生まれた。そこで正吾と名づけられたのだと、幼いころに母から聞いた。

明治三十年といえば、西暦一八九七年だから、十九世紀も残るところわずかに三年という文字通りの世紀末にもかかわらず、この一家は、その世紀末的類廃風潮とはおよそ反対の清教徒的な雰囲気を家風としていた。というのは、彼等がキリスト教改革派の流れを汲む新教徒だったからであろう。

東海道五十三次三島の宿に旧い商家として住みついてきたこの一家が、どうして明治の初年から耶蘇教の新教徒などになっていたのか？　その由来は、そもそも私の祖父市兵衛が思いがけない事件から、初代宣教師の一人ゼームス・バラという人物に出会ったのが、発端であると、考えられる。

（続く）

新型コロナウイルスについて

対策は「暖かくして寝る」こと

内科臨床医です。コロナウィルスについて判っている事をお伝えします。

通常のコロナウィルス自体はありふれたウィルスで、普通の風邪の1割～3割はこれによるものと言われます。通常は鼻～ノドの炎症と発熱、頭痛、時に下痢を起こし、重症化すると気管支炎、肺炎を起こすこともあります。潜伏期間は平均3日、罹病期間は平均6～7日とされます。

ありふれたウィルスなので多くの人が抗体を持ってはいますが、遺伝子が変異しやすいRNAウィルスなので毎年ちょっとずつ変化しては流行を起こします。

今回流行している新型コロナも基本的にはコロナウィルスなので呼吸器症状、熱、時に下痢を生じるらしいですが、毒性と感染力が強い、即ち罹患すると重症化しやすく、且つ人にうつり易いものと理解しています。

巷ではいろいろ言われていますが、現在医療機関に伝えられている限りでは市販の検査キットはありません。また有効な抗ウィルス薬もありません。

保健所で行っている検査はあくまでも感染流行状態を把握するためのもので「心配だから検査して欲しい」と言って受けるような検査ではありません。

治療は対症療法だけで、呼吸不全なら酸素投与、脱水なら補液、といった対応のみです。

根本的には自分の免疫で治す、即ち「暖かくして寝ている」これに尽きます。なので、苦しい時には早めに受診して欲しいですが、軽症で受診されても特に病院でできる事はありません。まずは冷静な対応を。

〈M〉

真に応援したい選挙を作れるか

4月26日投開票を予定の静岡4区、望月義雄衆院議員（自民党）の死去に伴う補正選挙が実施される。現在立候補を表明しているのは、自民党公認　深沢陽一氏（43）　現静岡県議会議員、無所属　田中健氏（42）、共産党　島津幸広氏（63）、NHKから国民を守る党　立花孝志氏（52）（以下N国）、会社員でユーチューバー　矢内東紀氏（29）の5名です。

〈N国批判〉

選挙は私たちの生活と未来に直結した大切なこと。しかしN国は今まで選挙選を見ると傍若無人振りとモラルを蔑ろにする悪質な言動があり、今回も単なる知名度を上げるための立候補と公言しています。そのため静岡を侮辱している等多くの批判が出ています。

〈野党共闘ができていない〉

この選挙は自民党が威信をかけた弔い合戦であり、野党が勝つのは難しいと見られていますが、共闘もできていません。次の衆議院解散に向け4区の野党集結を目指すために、野党がここでいかに存在感を示すかが重要です。

〈野党の動き〉

事実上4区には立憲民主党員がおらず、国民民主党の活動も見られません。共産党は富士宮市に市議がいますが、野党統一候補擁立に向けた動きはまだ始まっていない様子です。街中に山本太郎代表のポスターを貼る通称「ポス活」が活発なれいわ新選組も、4区には立候補の動きはありません。れいわがこの選挙に候補者を立て具体的に存在を示せるのか、れいわの動きが注目されます。

〈何をすべきか〉

野党各党は、党としてきちんとした政策を示し、市民が本気になって応援できる候補者擁立を進める選挙をつくってもらいたい。私たち静岡県民は、野党のばらばらな方向性を厳しく指摘し、政権奪回を目指す足がかりの選挙となるよう行動を始めましょう。

〈AA〉

豊岡市長またボーナス値上げ

三島市予算案に豊岡市長のボーナス値上げ案がまた出された。平成27年より5年連続の値上げをしているので、今年議会で承認されれば何と6年連続となる。

市長就任時の平成22年には報酬カットを掲げて当選した。ところがその公約もほとぼりが冷めて二期目に入ると最初の誓いも何のその、それまでカットした給与を取り戻すかのように法的根拠もないまま毎年ボーナス値上げを断行している。しかも給与値上げなら特別職報酬等審議会にかけなければならないが、ボーナスについてはその必要が無いのでやりやすいと考えているようだ。

市長、副市長、教育長等の特別職のボーナス値上げは毎年人事院勧告に基づく一般職給与等の改定に便乗して値上げしている。ところが人事院勧告は一般職給与等の改定に関わる内容で、特別職には関係ない。従って、法的根拠もなく便乗値上げしている訳だ。市当局は「他市町がやっているので他市との均衡を保つために値上げしている」と言い訳している。

ところが、今年は裾野市では市長等のボーナス値上げ案が出されたが議会で否決されたとのこと。これじゃ今までのような他市に見習っての値上げは通らなくなるのではないか。

平成27年より毎年ボーナス値上げ幅は10万8000円であったが、昨年から半分の5万4000円のようだ。しかし年間ボーナス支給額は5百万円に近い額となっている。

それにしても格差が拡大し、ボーナス支給の無い非正規職員が4割近い中、「今だけ、金だけ、自分だけ」のような市長が続いていいのか？

〈Y〉

平成30年沼津市の「地域おこし協力隊戸田」に応募いただいた作品を展示。
元気な戸田（へダ）
元気な沼津の為、活動しています。
是非お出かけ下さい。

郷土の文学碑（10）

大岡信著

故郷の水へのメッセージ

地表面の七割は水
人体の七割も水
われわれの最も深い感情も思想も
水が感じ　水が考へてゐるにちがひない

この地下から奔騰する湧水群は
おのもおのも管のパルスで生きてゐる一切の
地上の有機生命体の
むさぼるべき最初の吸ひ口

この吸ひ口に命を得て
アマゴ　アユカケ　アユ光り

この吸ひ口に命を得て
ヤマセミ　カワセミ　カワガラス飛び

大岡信詩集①

この吸ひ口に命を得て
ゲンジボタル　水底に孵り
アオハダトンボ　ヒガシカワトンボ　水底に孵り

この吸ひ口に命を得て
ミズイロオナガシジミ舞ひ
アユ産卵する

この吸ひ口に命を得て
暗く涼しい遥かな場所を
まへもって　二流フレンチ・レストランの
ドレッシング・オイルによって
油まみれにまぜかへす者だ。

この水をけがす者は
いかに私のよき隣人の農薬使ひであらうとも
地表にも　人間の内側にも
まへもっての死をよびこむ者だ
クレソンごときを栽培するため
この水を都会の銭で奪ひとる者は一
生きものの還ってゆく
まへもって　二流フレンチ・レストラン

静岡県駿東郡清水町に湧水量一日百万トンを超ゆる柿田川湧水群あり。富士山の伏流水湧き出づるところ、三島梅花藻をはじめ珍重すべき魚類鳥類虫類の生育の場となる。河川敷の私有地なるにつけこめる近年の乱開発は、東洋一の湧水量を誇る清流をお手軽グルメ・ブームの下僕となさんとす。一九八八年三月、地元に「柿田川みどりのトラスト委員会」発足。呼びかけに応じ、故郷の水にメッセージを送らんとすれば、詩のときものわがペン先よりこぼれ落ちたり。今ここに体裁をととのへ、ここに録すと爾云ふ。

労働相談受け付けます！
三島ふれあいユニオン
首切り解雇、残業代未払い
職場でのパワハラ・セクハラ
ひとりで悩まないで相談してください
三島ふれあいユニオンは
全力であなたをサポートします
電話：090-4216-8417
Eメール：hrwsiys@yahoo.co.jp

陽内環境を整える
ミネラル醗酵ドリンク教室
御予約にて開催いたします
費用　3500円(材料費を含む)
連絡先　駿東郡清水町徳倉 あんさ
電話:070-6410-7538(こうの)

あんみつ　おしるこ
沼津港のオアシス
和風カフェ　ねこや
沼津市千本港町 77-4　沼津みなとアートビル
和風カフェ& ギャラリー　ねこや
TEL:055-943-5541
営業時間 10:30～17:30 休み:水曜・木曜
・ギャラリー展示・
期日2/29(土)～5/12(火)
駿河湾の深海魚
アートデザインコンテスト
参加作品展